

『韓国映画『ビューティ・インサイド』が
ウェリゲイ目的だけど、これも
よかったです。』

よい、大人向け。
冬休み web 限定 令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより 番外編

おやすみもりもり書店

R02.12.24(木)
『本当に自由に生きる
ために今できること。』

★今回、紹介する本は、『これからの男の子たちへ
～「男らしさ」から自由になるためのレッスン』（
著/太田啓子、出版/大月書店）です。

気まぐれですが、「冬休みの番外編」ということ
でおつきあいください。今回は、中学生向けとい
うよりは、やや大人向けの「子育て論」的な本を。

弁護士である太田さんが、「ジェンダー」「性」
について子どもが悩んだり、苦しんだりしないよ
うに、今大人にできること、そして、より自由に
生きるために考えるべきことをわかりやすく伝え
てくれている本です。

世間一般で求められる「男らしさ」「女らしさ」
に疑問を投げかけながら、今まで社会で正しいと
されてきた「常識」や「価値観」が実は、大多数
(マジョリティ)の視点から作られているだけで、本当によいものかどうか考える必
要があると教えてくれます。自分が「正しい」と思っていたことでも、知らず知らず
のうちに誰かを傷つけていることがある。そんなあたりまえを実感できる1冊です。



『勇氣とは、自分の弱さ
について考えるという
いちばんしたくない
こととできる力。』
(p.237)

『自分の孤は怯不安と、勝手に自分より
下」と決めつけたイセ人をおとしめる
ことで自分らもうとしないこと。』
(p.255)

